

## エチオピア月報(2015年11月)

### 主な出来事

#### 【内政】

- 21日:アムハラ州政党 Amhara National Democratic Movement (ANDM)が結党35周年記念式典を開催
- 27日:ムラトゥ大統領が15名の大使を任命

#### 【外政】

- 16日:アフリカ連合がエチオピアのコンジット大使の送別会を開催
- 25日-27日:北岡伸一JICA理事長がハイレマリアム首相、テドロス外相らと会談

#### 【経済】

- 2日:エア・チャイナはアディスアベバ-北京間の直航便を就航
- 9日:統計局によれば、10月の対前年同月比の物価上昇率は11.8パーセント
- 11日:USAIDがエルニーニョの影響を受けるエチオピア国民及びエチオピア国内の難民に対して9,700万米ドル相当の食糧援助を行うことを発表
- 12日:エチオピアと中国は、1.63億エチオピアン・ブル相当の緊急食糧援助に合意
- 日時不明、今般の旱魃の影響による(食料物資の)輸入により、外貨が不足しているという懸念に対し、政府はこうした問題は間もなく解消されるとしている

#### 【内政】

- ・ 21日、与党EPRDFを構成するアムハラ州政党 Amhara National Democratic Movement (ANDM)は、バハル・ダールで結党35周年記念式典を開催し、政府関係者及び各国の代表が出席した。(21日、ENA)
- ・ 27日、ムラトゥ大統領は、15名の大使を任命した。(27日、ENA)

#### 【外政】

- ・ 4日、ハイレマリアム首相は、南アのマシャバネ国際関係・協力大臣と会談した。(5日、ENA)
- ・ 9-12日、マティルド・ベルギー王国王妃は、UNICEFベルギー名誉会長としてエチオピアを訪問した。(10日、ENA)
- ・ 11日、タイエ外務省国務大臣は、Berdyniyaz Myatiyev トルクメニスタン副外相と会談した。(11日、エチオピア外務省)
- ・ 11日、ハイレマリアム首相及びテドロス外相は、Qian Keming 中国商務部副大臣と会談し、二国間関係及び経済協力につき協議した。(11日、エチオピア外務省; 13日、ENA)
- ・ 12日、タイエ外務省国務大臣は、フィジー共和国の一行と会談し、二国間外交関係樹立の可能性及びエチオピアにおけるフィジー共和国外交団開設につき協議した。(12日、エチオピア外務省)

- ・ 16日、テドロス外相は、ソマリアの Galmudug 州暫定政府大統領である Abdulkarim Hussien Guled と会談した。(16日、エチオピア外務省)
- ・ 16日、テドロス外相は、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団の Mark Suzman と会談し、同財団のエチオピアとのパートナーシップにつき協議した。(16日、エチオピア外務省)
- ・ 16日、アフリカ連合は、アフリカで最も長く外交官を務めたエチオピアのコンジット大使のフェアウェルを行った。(18日、エチオピア外務省)
- ・ 19日、タイ外務省国務大臣は、Sikdre Bodiruzzaman バングラデシュ外務省対外広報局長と会談し、二国間関係につき協議した。(20日、エチオピア外務省)
- ・ 23日、エチオピアは第3回エチオピア・スーダン合同運営委員会をアディスアベバにて主催した。(26日、エチオピア外務省)
- ・ 24日、Akinwumi Adesina アフリカ開発銀行総裁はエチオピアを訪問し、ハイレマリアム首相及びその他のパートナーと会談した。(26日、ENA)
- ・ 25日-27日、北岡伸一JICA新理事長は、ハイレマリアム首相、テドロス外相その他の政府高官と会談した。(26日、エチオピア外務省； 27日、ENA)
- ・ 30日、エチオピアは「適切な労働を通じた包含的かつ持続可能なアフリカの開発に向けて」をテーマに、第13回国際労働機関(ILO)アフリカ地域会議を主催した。(30日、ENA)

## 【経済】

### 1. 経済全般・財政・金融

- ・ 9日、統計局によれば、10月の対前年同月比の物価上昇率は 11.8 パーセントと、前月の 11.9%よりも低下したものの、食料品価格の対前年同月比の物価上昇率は 16.2 パーセントと前月の 16.1 パーセントよりも上昇している。(11日、Daily Monitor 紙)
- ・ 日時不明、エチオピア国立銀行(中央銀行)によれば、昨年からの海外からの送金受取額は 15 億米ドルで、前年より 88 パーセント増と急増した。(4日、Ethiopian Herald 紙)
- ・ 日時不明、IMFは、第4条協議報告書において、第2次国家開発計画におけるエチオピアの経済成長率を 7.7 パーセントと見込むほか、金融市場自由化とエチオピアン・ブル(現地通貨)切り下げを求めた。(8日、Capital 紙)
- ・ 日時不明、今般の旱魃の影響による(食料物資の)輸入により、外貨が不足しているという懸念に対し、政府はこうした問題は間もなく解消されるとしている。IMF によれば、今年7月末現在の外貨準備高は、33 億米ドルで輸入二か月分を十分にカバーできるとしている。(8日、Capital 紙、Fortune 紙)

### 2. 貿易・投資・ビジネス

- ・ 23日、エチオピアとスーダンは、自由貿易圏の設立に合意した。(29日、Capital 紙)

### 3. インフラ

- ・ 10日、アディスアベバ軽量鉄道の Hayat Square-Megenagna-Torhailoch 間が開通した。(11日、Daily Monitor 紙)

#### 4. 水・エネルギー

- ・ 日時不明、トレサ鉱物・石油・天然ガス大臣は、Calib 及び Hilala 地区(オガデン地方)において、2年後に天然ガスの生産開始を発表した。(21日、Daily Monitor 紙)

#### 5. 産業/サービス

- ・ 9日、政府高官によれば、今後2年以内に4箇所の工業団地を建設する計画。(11日、Daily Monitor 紙)
- ・ 日時不明、政府は、次期国家開発計画(GTP2)における繊維製品の輸出高を 23 億米ドルと見込む。(6日、Daily Monitor 紙)
- ・ 日時不明、ボレ・レミ工業団地関係者によれば、同工業団地で操業開始した3つの工場によって 3,900 名の雇用を創出した。(29日、Capital 紙)

#### 6. 各国動向

##### (中国)

- ・ 2日、エア・チャイナはアディスアベバー北京間の直航便を就航した。(2日、ENA)
- ・ 12日、テドロス外相は、中国の CGC Overseas Construction Group 代表である Ji Weimin と会談し、エチオピアにおける中国投資の拡大につき協議した。(12日、エチオピア外務省)
- ・ 13日、タイエ外務省国務大臣は、ZTEエチオピアCEO兼ZTE東アフリカを務める Jia Chen と会談した。(13日、エチオピア外務省)

##### (韓国)

- ・ 2日、エチオピア政府と韓国政府は、都市開発協力に関する MOU に署名した。(6日、Daily Monitor 紙)

##### (オランダ)

- ・ 5日-6日、オランダの Rijswijk で、Ethio-Netherlands Business Event 2015 が開催された。エチオピアからは、アーメド財務経済協力国務大臣を代表として、50名の政府関係者及び民間関係者が出席した。(14日、Ethiopian Herald)

##### (ベルギー)

- ・ 20日、エチオピアは、第1回エチオピア・ベルギー経済会議を主催し、60以上の両国企業が参加した。(20日、エチオピア外務省)

#### 7. その他(干ばつ関連)

- ・ 11日、USAIDがエルニーニョの影響を受けるエチオピア国民及びエチオピア国内の難民に対して 9,700 万米ドル相当の食糧援助を行うことを発表した。(11日、ENA)

- ・ 12日、エチオピアと中国は、1.63 億エチオピアン・ブル相当の緊急食糧援助に合意した。同合意は、アブドゥルアジズ財務経済協力大臣及び Qian Keming 中国商務部副大臣によって署名された。(12日、ENA)
- ・ 13日、スティーブン・オブライエン国連人道問題担当事務次長は、エチオピアの干ばつ被害に対して中央緊急対応基金(Central Emergency Response Fund)から 1,700 万米ドルを充てることを発表した。(13 日、ENA・新華社)
- ・ 18日、スウェーデン政府は食糧援助のために1億 4,000 万スウェーデン・クローナ(1,600 万米ドル相当)を供与する合意に署名した。(23日、エチオピア外務省)
- ・ 23日、ショーン・シャーロック・アイルランド開発・貿易振興・南北協力大臣は、エチオピアの干ばつ被害に対して 200 万ユーロを拠出することを発表した。(23日、エチオピア外務省)